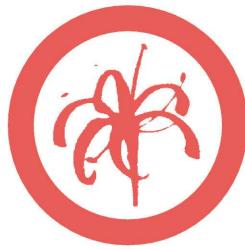


# はまYU



U



「白浜町富田 草堂寺付近高瀬川」 撮影者：西富田クリニック事務員 木下 麻衣

## 整形外科外来

診療日／月曜日～金曜日 午前

木曜日 午後（予約制）

受付時間／午前8時半～11時半

診療時間／午前9時～12時

担当：小池 達也 部長

（しむら つよし）

橋村 剛 医師

（たむら たけし）

田村 峻也 医師

（いわきりけんたろう）

岩切健太郎 医師

（おかの けんたろう）

岡野 匠志 医師

## 外科／消化器外科外来

診療日／月・火・木・金・土曜日 午前

水曜日 15時～（予約制）

受付時間／午前8時半～11時半

診療時間／午前9時～12時

担当：荒居 琢磨 部長

（あらい たくま）

加藤 俊治 医長

（かとう しゅんじ）

松田 隼人 医師

（まつだ はやと）

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず  
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院（一般病棟1・リハビリテーション病院・慢性期病院）機能種別版機能評価項目3rdG:Ver.2.0

Vol.  
**53**  
2023.春号

看護師・介護福祉士  
看護補助者  
**募集中**



## CONTENTS

理念・基本方針 ..... 2

新年度を迎えるにあたって ..... 3～4

新採用医師のご紹介 ..... 5

新採用職員のご紹介  
地域ケア室の移転について ..... 6

管理職研修会について ..... 7

各部署から～放射線科のご紹介～ ..... 8

2022度公衆衛生事業功労者表彰  
日本がん治療認定医機構 認定研修施設  
和歌山県DMAT指定病院の更新について ..... 9

2022年度院内研究発表大会/永年勤続表彰 ..... 10

一週間のバランス献立 ..... 11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表



敷地内  
全  
面  
**禁煙**



# 理念

## 基本方針



私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

### 1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にした医療とケアを提供します。

### 2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

### 3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

### 4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

### 5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

### 6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

### 7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

## 公益目的事業へのご寄附のお願い

当法人の公益目的事業をご理解とご賛同をいただき、是非ご寄附をお寄せくださいますよう心よりお願い申し上げます。

皆様からの寄附金は、公益目的事業遂行のために有効に使用させていただきます。

### 事業目的

当法人は、白浜町及びその周辺地域の公衆衛生の向上と地域医療に関する事業を行い、もって地域住民及び観光滞在者等の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。

### 事業内容(公益目的事業)

当法人は、国立病院等の再編成計画により廃止された元国立白浜温泉病院施設を、医療施設として再利用してほしいという地域住民の願いを実現するため、白浜町はじめ民間団体等の参画により開設された法人です。

現在白浜はまゆう病院、診療所、訪問看護ステーション、骨リウマチ疾患探索研究所を運営し、予防から治療、リハビリテーション、看取りまでの医療・ケアを提供し、地域医療の向上や地域住民、観光滞在者等の健康と福祉の増進に寄与する事業を行っています。

#### (1) 地域医療を主体とする病院の管理運営

#### (2) 救急医療の実施

#### (3) 介護保険法による介護医療院の運営並びに居宅介護支援事業及び指定居宅サービス事業等の実施

#### (4) 開放型病院による登録医への共同利用施設としての医療機器及び病床の提供

#### (5) 温泉を活用したリハビリテーションの推進

#### (6) 生活習慣病予防の健康診断及び健康増進並びにがん検診事業

#### (7) 無医地区及びへき地等における在宅療養支援診療所の管理運営

#### (8) 訪問看護ステーションの管理運営

#### (9) 医療・保健・福祉に関する調査研究並びに普及啓発

#### (10) 高齢者・障害者等の医療とケアに関する調査研究

#### (11) その他、この法人の目的を達成するための事業

### 税制上の優遇措置

当法人への寄附金には、特定公益増進法人としての税法上の優遇措置が適用され、所得税(個人)、法人税(法人)の控除を受けることができます。(詳細は白浜はまゆう病院ホームページをご覧ください。)

### 寄附金の申込

白浜はまゆう病院ホームページに掲載しております寄附金申込書に必要事項をご記入の上、下記まで郵送・ファックスしてください。もししくは、下記までご連絡をお願い致します。

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 白浜はまゆう病院内

公益財団法人白浜医療福祉財団 法人事務局

TEL 0739-43-6200 / FAX 0739-43-7891

# 新年度を迎えるにあたって

白浜はまゆう病院  
院長 辻本 登志英



新年度を迎えるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

2022年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス対策が中心であった中、嬉しいことが3つありました。一つめは当院顧問である松尾先生が日本公衆衛生協会から公衆衛生事業功労者表彰を受けられたことです。永年にわたり当院・当地域の公衆衛生事業に注力されてきたことが表彰されるのは当財団としても大変喜ばしいことあります。二つめは、3年ぶりにはまゆう病院の病院大会を田辺市Big-Uで開催できたことです。職員が同じ会場に集まり発表者の研究成果を聞くのは、職員それぞれにとって働く意識の向上と研究に対する興味を持つことにつながり、ひいては病院全体のレベルアップにつながります。今年は那智勝浦町立温泉病院名誉院長の山本康久先生に特別講演をいただきました。これも対面方式ならではのメッセージを受け取れたと確信しております。三つめは当院では初めての試みとなる管理職研修会を開催できたことがあげられます。この研修会により、管理職職員は今の病院が抱えている問題を考えそして取り組む姿勢を学びました。

これらの3つのできことは、どれも白浜町の皆さんの健康のために役立てることにつながります。皆様方のご支援、ご指導は私たちのエネルギーとなります。財団職員の意識を高め、職員全員が同じ方向を向いて皆さんの役に立てるよう引き続き努力して参ります。

今回、医師として本年3月をもって退職されたのは、消化器外科医師三好隆行先生、リハビリテーション科村井昂太先生、整形外科医師永田浩之先生、そして整形外科医師本吉俊貴先生です。

消化器外科三好先生は短期間でしたが外科チームとして欠かせない存在でした。代わって4月より新たに来られる先生は外科部長荒居先生、外科医長加藤先生のもとで十分に皆様方のニーズに応えられると確信しております。どうぞ安心して病院を訪れて下さい。

リハビリテーション科村井先生は、当院で初めての常勤リハビリテーション専門医として回復期リハビリテーション病棟を中心に活動していただき、リハビリテーションの質を上げていただきました。2年間の活動で当院のリハビリテーションは大きく変わりました。整形外科永田先生は2年間、本吉先生は6ヶ月間整形外科チームで活躍いただきました。永田先生は当地を気に入り2年間を過ごされた先生で、診療にも愛情が溢れていたと思います。本吉先生を含めて4月より後任の先生にはきちんと引き継がれておりますので、どうぞ不安なく受診いただければと思います。

そして今年度より入職された方は医師5名、看護師6名の合計11名であります。若い力、新しい力は白浜はまゆう病院、そして当財団施設をより発展させるための大きな力となります。繰り返される世代交代のなか、新しい世代として当財団に入職された皆様には、将来中心的な存在となりまた指導者となって次世代を育てる人物が生まれることを期待しているところです。

さて2019年暮れ、中国に端を発した新型コロナウイルス感染によって、これまでに財団、はまゆう病院は大きな影響を受けました。しかしうやく5月より新型コロナウイルス感染の取り扱いが変更されることとなり、今後財団の体制をできる限り2019年以前の体制に戻したいと考えています。そのための課題は山積しておりますが、職員一丸となって皆さんに良い医療を提供できるよう、一つ一つ解決してゆきたいと思います。繰り返しになりますが、皆様方のご支援、ご指導は私たちのエネルギーとなります。財団職員の意識を高め、職員全員が同じ方向を向いて皆さんの役に立てるようがんばります。

## — 今年の病院目標 —

昨年の目標と同じです。2年間かけて挨拶を浸透させて行きます。住民の皆さんにとっては当たり前のことかも知れませんが、まずあいさつから始めましょうということです。

病院内外問わずあいさつは

「おはよう（ございます）」

「こんにちは」

「こんばんは」 を心がけます。

最後になりましたが、皆様方がより一層健康に留意され今年1年を前向きに過ごせますよう、心からお祈りいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

# 新採用医師のご紹介



きたぐち しょうじ  
**北口 勝司** 部長 内科

4月より赴任しました内科の北口勝司です。私は昭和62年京都大学卒で、37年間、急性期病院にて循環器内科を中心とする急性期医療をしてまいりました。このたび60歳定年を迎えて働き方を変えようと思い、はまゆう病院にお世話になることにいたしました。この白浜は温暖で、温泉の泉質がとても好きで、年に2回は観光客として訪れていました。この地で温泉につかりながら、おいしい魚をいただきながら、地域医療に貢献したいと考えています。火曜日から金曜日の週4日勤務となります。よろしくお願いします。



はしむら つよし  
**橋村 剛** 医師 整形外科

大阪公立大学整形外科より、4月から白浜はまゆう病院に赴任することとなりました橋村剛と申します。2年前に半年間、白浜はまゆう病院で勤務しておりましたが、また白浜の地域医療に貢献できる機会を与えて頂きうれしく思います。患者さんに寄り添いかつ生活の質(QOL)向上をお助ける医療が提供できるよう心掛けてまいります。整形外科疾患でお困りのことがあれば気軽にご相談ください。よろしくお願い致します。



たむら しゅんや  
**田村 峻也** 医師 整形外科

はじめまして。4月より白浜はまゆう病院整形外科として赴任しました田村峻也と申します。大阪公立大学を卒業後は北海道、大阪、そしてこの度は白浜と各地を転々としておりますがその地域ごとの魅力を知ることができ、今回は半年間という短い期間ですが白浜での生活も非常に楽しみしております。地域医療の中核を担うこの病院で、少しでも患者様に貢献できるよう精進していきますので、どうぞよろしくお願い致します。



まつだ はやと  
**松田 隼人** 医師 消化器外科

京都府立医科大学消化器外科より、4月から白浜はまゆう病院に赴任致しました松田隼人と申します。消化器・一般外科として、お腹の手術が専門ではありますが、けがや打撲、皮フのできものなども幅広く診察いたします。4ヶ月という短い期間にはなりますが、白浜の皆様の健康な生活を支えられる様努めて参ります。

どうぞお気軽にお声かけ頂ければと存じます。よろしくお願ひいたします。



ふろたに ようへい  
**風呂谷 容平** 医師 リハビリテーション科

2023年4月に和歌山県立医科大学附属病院リハビリテーション科より白浜はまゆう病院に赴任しましたリハビリテーション科の風呂谷容平と申します。

療法士の先生方とともに『明るく、安全、時には厳しい』リハビリテーション医療を提供できますように貢献していきたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

# 新採用職員のご紹介



## 看護師 岩見 百華

先日、看護師になるという夢を叶えることができました。これからは、白浜はまゆう病院で地域の人々を支える看護師になる夢に向かって努力していきます。これからよろしくお願い致します。

## 看護師 楠 貴行

患者さんの立場となって考え、思いやりを持った看護を実践できるように頑張っていきたいと思います。

## 看護師 桑山 聖夜

初めてということもあり緊張もありますが、一日でもはやく仕事に慣れるよう頑張りたいと思います。

## 看護師 坂本 秀和

年はどうっていますが、よろしくお願いします。自分なりにがんばりたいと思っています。

## 看護師 仲 和子

大学病院での30余年の経験を基に、看護師として出来ることを考えつつ、患者様に寄り添っていきたいと思います。

## 看護師 二上 采佳

新社会人で緊張していますが、患者様に安心感を持ってもらえるような看護師になれるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

## 地域ケア室の移転について

2023年5月1日より地域ケア室が下記の場所に移転になります。



# 管理職研修会について

総務課 岡本 哲哉

2023年2月25日(土)、26(日)に当院管理職を対象とする研修会が開催されました。

研修は外部講師による講演4題、病院長および事務長による講演、参加者によるディスカッションという構成で行われました。

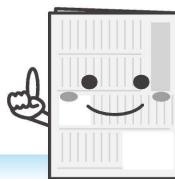
外部講師による講演は、空港運営会社社長、弁護士、IT企業社長、新聞社編集局長と異業種



の先生方をお招きしてお話を聞いていただきました。業種は異なりますが、各分野で培われたご経験からお話しをしていただく中で、地域との密接な関係の構築や課題解決に関するなど医療機関にも通じるものもあり、今後の病院運営のヒントとなるであろうと感じました。

ディスカッションでは、グループ分けを行い病院の課題を各グループで検討・抽出し、それに対して院長と事務長が返答するという形式で行われました。参加者からは他の職員の考えを知ることができ、課題として共有する良い機会となったのではないかとの声も聞かれました。

今回のような形で研修会を行うことは初めての試みであり、準備を行う側としては戸惑う場面もありました。そのような中各方面からもお力添えをいただき開催することができました。ありがとうございました。



## 管理職研修会の様子が新聞に掲載されました

(2023年3月8日付 紀伊民報)

# 各部署から

## ～放射線科のご紹介～



### 大腸CT検査について

放射線科 科長 磨 保之

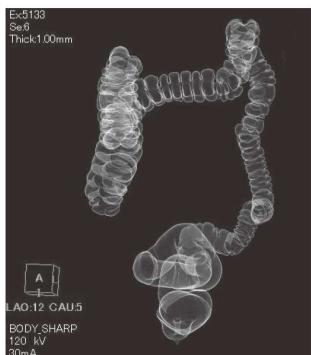
こんにちは。放射線科の磨です。今回は大腸 CT 検査について紹介させていただきます。皆さんには少し前に放送された診療放射線技師と、撮影された画像から診断をする放射線科医にスポットをあてた医療系ドラマをご存知でしょうか？腹痛を訴える患者さんに対し、医師が大腸内視鏡検査（大腸カメラ）を勧めましたが、去年受けた便潜血検査が陰性だったこともあり、検査が 1 日かかると聞くと、子どもたちの世話があると言って断っていました。しかし内心はそもそも検査が恥ずかしいというのが本当の理由でした。

そこで、検査時間が 15 分程度で終了する大腸 CT 検査を提案していました。大腸 CT 検査は側臥位（横向き）で肛門から 6 ~ 7mm の細いチューブを挿入します。次に炭酸ガス注入装置で、炭酸ガスを送気して腸管を膨らませた状態で、腹臥位（腹這い）と背臥位（仰向け）などの 2 つの体位で CT 撮影をし、検査は終了になります。ここから撮影したデータを用いて 3 次元画像を作成し大腸の病気を診断します。大腸 CT 検査は欧米や日本での臨床試験の結果からは 6mm 以上の病変の診断においては大腸内視鏡検査に劣らない結果を得ていますが、丈の低い表面型大腸病変の診断能が低いことが弱点です。また大腸内視鏡検査のように組織を採取したり治療をすることはできませんが、大腸内視鏡検査に比べ飲用する下剤量が少なく(1/4 程度)、体への負担も少ないのが特徴です。大腸 CT 検査のメリットの一つとして、合併症がほとんどないことが、最近の全国調査で示されています。また炭酸ガスを使う理由は、腸管からの吸収が早いからです。空気を注入した場合の 100 倍以上の早さで吸収され、検査直後の腹部の膨満感は、病院を出る頃には消失します。

ドラマでは、検査の結果が異常なしだったので、患者さんのご主人が無駄な検査だと憤慨されていましたが、その様子を見ていた他の患者さんから、この検査のおかげで、奥さんがこれから毎日、安心して元気に過ごせるのだからそのほうが幸せだと告げられ「良い病院に来てよかったですね」と笑顔で話していました。検査は病気を見つけるためだけにあるのではなく、検査をして健康だと分かるだけで元気になり、周囲の人たちも安心できるという内容でした。

早期に発見していれば高い確率で治る大腸がんが、日本でのがん死亡原因のうち、大腸癌が男性で 3 位、女性で 1 位と大腸がん死亡が多いことが指摘されています。女性のがん死因率 1 位になっているのも、検査への躊躇があると思われる所以、大腸 CT 検査について気になる方は、お気軽に当院なら消化器内科、外科、診療放射線技師等にお声掛けください。

今後とも放射線科は一丸となり、地域医療に貢献したいと思っていますので宜しくお願い致します。



「仮想注腸画像」



## 松尾晃次顧問 公衆衛生事業功労者表彰を受賞

この度、松尾晃次顧問が 2022 年度一般財団法人日本公衆衛生協会による公衆衛生事業功労者表彰を受賞しました。

この公衆衛生事業功労者表彰は公衆衛生事業のために永年にわたり献身的かつ模範的な活動を続けその功績が顕著な者を表彰するものです。

松尾顧問は 1999 年から現在に至るまで御坊・田辺保健所 (2019 年から新宮保健所も含む) 結核診査協議会委員を務め、協議会における診断や治療法の協議、検診、治療、教育啓蒙等の県南部全体の結核対策に従事してきました。

今回、23 年に渡るこれらの活動が評価され、受賞となりました。

これもひとえに地域のみなさまのご理解と温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

引き続き、財団をあげて、地域保健の推進や公衆衛生向上のための取り組みを通じて、地域のみなさまに貢献できるよう努めてまいります。

## 日本がん治療認定医機構 認定研修施設について

この度、日本がん治療認定医機構の更新審査を受け「認定研修施設」としてあらためて認定されました。

認定研修施設とは、がん治療認定医として不可欠な知識、技術、臨床的判断、心構えを習得するための環境を提供する施設です。



## 和歌山県DMAT指定病院の更新について

2023 年 4 月 1 日付けで、当院は和歌山県知事から和歌山 DMAT 指定病院の認定更新を受けました。DMAT とは、災害時に被災現場に赴き災害医療を行うチームのこと、当院は県内に 13 病院ある災害支援病院の中では唯一の DMAT 指定病院です。

今後も災害発生時に地域の皆さんに必要な診療を提供できる体制を整え、いざという時に頼りになる医療機関となるよう努力してまいります。



# 2022年度 白浜はまゆう病院院内研究発表大会を開催しました

2023年2月16日(木)18時30分より、和歌山県立情報交流センターBig-Uにて院内研究発表大会を3年ぶりに開催しました。研究発表に先立ち、勤続10年・20年の永年勤続表彰が行われました。研究発表は各部署の職員より6題が発表され、続いて那智勝浦町立温泉病院名誉院長・糖尿病生活習慣病センター長 山本康久先生による「持続可能な地域医療を実践するために」と題した講演が行われ、138名が参加しました。

永年勤続表彰被表彰者、研究発表、講演は次のとおりです。

## 永年勤続表彰 被表彰者氏名(勤続10年)

看護師	栗原 栄	看護師	興田 大地	看護師	加藤 ゆかり
看護師	市川 結子	看護師	日下 晴美	作業療法士	比果 駿一朗
理学療法士	玉置 絵梨	看護補助者	桐本 淳平	事務員	澤本 昭美
理学療法士	中山 泰地	事務員	城ヶ辻 浩	准看護師	花岡 真紀
理学療法士	橋爪 佑示子	介護福祉士	上村 英輝	事務員	溝川 香代子
言語聴覚士	宮尾 美幸子	介護福祉士・ケアマネジャー	大澤 麻紀	助手(送迎係)	和田 千春
理学療法士	村上 貴則	看護師	村田 朋恵		

## 永年勤続表彰 被表彰者氏名(勤続20年)

事務員	座間 実知世	主任看護師	茨 精子	介護福祉士	中本 千弘
准看護師	松下 珠代	看護師	岡崎 靖子	作業療法士	西本 智子
主任診療放射線技師	堀内 みどり	看護師長	阪本 こず枝	看護師	宮本 千佳

## 研究発表会

- 1.デイケア利用者における身体機能と日常生活動作の変化 ~環境と疾病に着目して~  
通所リハビリテーションセンター 橋度 旭
- 2.リハビリ拒否傾向の脳出血後症例に対する欲求誘導型リハ介入の一例  
リハビリテーション室 西口 真鈴
- 3.ストレスチェック後の医師の面接指導についての意識調査  
心理相談室 森口 浩司
- 4.当院におけるCOVID-19入院患者の状況  
医事課 吉田 雄也
- 5.医療療養病棟における褥瘡発生要因の実態調査 ~過去3年間の褥瘡発生要因を振り返って~  
南館5階病棟 嵩山 洋介
- 6.アピキサバン内服中に四肢皮下出血で発症した後天性第V因子インヒビター  
医局 楠野 祐一

## 講 演

講 師 山本 康久 先生  
那智勝浦町立温泉病院 名誉院長・糖尿病生活習慣病センター長  
演 題 持続可能な地域医療を実践するために



# 一週間の バランス献立



管理栄養士が伝えたい日々の食事のポイントについてご紹介いたします。

食事の基本は主食・主菜・副菜をバランス良く組み合わせることです。

炭水化物・タンパク質・脂質・ビタミン・ミネラルなどの栄養バランスが自然と整います。

特に、タンパク質には肉や卵、魚などの動物性のものと、豆腐などの大豆からできた植物性のものがあり、大豆タンパクには血中コレステロールを下げる作用があります。

1週間のうち、いろんな食品を組み合わせることで、それぞれの食品に含まれる栄養素をまんべんなく摂ることができます。

食養科 管理栄養士  
十河 舞

朝

昼

夕

日	米飯・味付海苔 卵とじ 味噌汁・牛乳		米飯・鶏肉の南蛮漬け焼き れんこん炒め煮 青梗菜の磯和え・漬物	米飯・鰯のゆず風味焼き 南瓜ベーコン煮 切り干し大根煮・果物
	トースト・ジャム 豆乳チャウダー 果物・ヨーグルト		米飯・赤魚の木の芽焼き さつまいものレモン煮 チキンサラダ・漬物	米飯・親子煮・白菜昆布和え 大根とこんにゃくの煮物
	米飯・ふりかけ 鶏肉とじゃが芋の煮物・味噌汁・牛乳		海鮮お好み焼き 豆腐のみぞれ煮・果物	米飯・白身魚のカレーフライ 味噌田楽・春雨の酢の物・漬物
	米飯・味付海苔 白菜と厚揚げの炒め煮 味噌汁・牛乳		米飯・鶏肉の照り煮 ビーフ入り野菜 炒め・南瓜サラダ	米飯・鰯の煮付け 筍の土佐煮 卵とブロッコリーのサラダ
	ロールパン ジャム コールスローサラダ・ヨーグルト		米飯・タラの梅しそ焼き ジャーマンポテト もやしの和え物	米飯・八宝菜・金時煮豆 マカロニサラダ・果物
	米飯・さつまいもの煮物 味付海苔・味噌汁・牛乳		米飯・卵焼きのトマトソースがけ がんもどきと昆布の炊き合わせ 大根なます	米飯・鮭のタルタル焼き きんぴらごぼう・小松菜のおひたし 果物
	トースト・ジャム スクランブルエッグ 果物・ヨーグルト		わかめごはん 鶏の竜田揚げ 長芋の煮物・ツナサラダ	米飯 ハンバーグ 卵の花・カレー風味ピクリス

## 白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	内科1(初診)	午前	辻本 登志英	加藤 寛正	竹井 陽	棚野 祐一	中西 一郎
		午後					高村 竜一郎
	内科2(再診)	午前	竹井 陽	伊藤 揚莊		松尾 晃次	辻本 登志英
		午後			松尾 晃次	岡 宏保	
	内科3(再診)	午前		辻本 登志英	中村 信男	谷口 友志	加藤 寛正
		午後	中村信(第2・4)	木下 正博	中村 信男	山崎 幸茂 (診察は内科で使用)	加藤 寛正
内科4(再診)	午前		松本 潤	棚野 祐一		北口 勝司 (予約不要)	堀 善和 (予約不要)
	午後	松本 潤	北口 勝司 (予約不要)	山下 泰伸	竹井 陽		
	午後			谷口 友志	伊藤 揚莊		
内科5(再診)	午前	國部(禁煙外来)		谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
	午後						
外科／消化器外科		午前	松田 隼人 (手術時休診)	荒居 琢磨 (外科/鼠蹊ヘルニア外来)		加藤 俊治	松田 隼人 (手術時休診)
		午後		加藤 俊治 (予約15:00~)			当番医
整形外科1(予約)		午前	橋村 剛		小池 達也		岩切 健太郎
		午後				田村 峻也	
整形外科2		午前	田村 峻也	岡野 匠志	橋村 剛	田村 峻也	
整形外科3(予約)		午前			岡野 匠志		
リウマチ専門外来(予約)		午前		小池 達也		小池 達也	
装具外来		午前		装具外来(風呂谷)		装具外来(風呂谷)	
小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋
	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋	
婦人科	午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也			
	午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	
乳腺外科		午前	粉川 康三	粉川 康三		粉川(予約)	粉川 康三 (予約外10:30まで)
脳神経内科(予約)	午前	中西 一郎 (予約不要)	中西 一郎 (予約不要)				
	午後		石口 宏		小口 健		
泌尿器科	午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀		木村 泰典	当番医
	午後	川嶋 秀紀		木村 泰典			
泌尿器科(専門外来)		午後		川嶋 秀紀 (泌尿器癌相談外来)		川嶋 秀紀 (神経因性膀胱女性泌尿器科)	
皮膚科	午前						県立医大
	午後	県立医大					
眼科		午後		田中 公子		井村 良子	
耳鼻咽喉科(予約)		午後			県立医大		
脳神経外科	午前			中井 三量	尾崎 充宣		
	午後				中北(予約)		
循環器外来(予約)	午前			中村 信男	北口 勝司 (予約不要)		
	午後	中村信(第2・4)	北口 勝司 (予約不要)	中村 信男	岡 宏保		
呼吸器外来(予約)	午前				松尾 晃次		
	午後			松尾 晃次			
消化器専門外来		午前		加藤 寛正	谷口 友志	加藤 寛正	
		午後			谷口／山下	谷口／加藤	
血液内科外来		午前				堀 善和	
循環器・高血圧専門外来(予約)		午前					担当医(月2回)
膠原病・糖尿病専門外来(予約)		午前		伊藤 揚莊		伊藤 揚莊	
リハビリテーション専門外来(予約)		午後			風呂谷 容平		
通院リハビリテーション外来	午前	谷口 友志	風呂谷 容平	担当医	風呂谷 容平	風呂谷 容平	
	午後	國部 久也	棚野 祐一	谷口 友志	國部 久也	松尾 晃次	

※水・金曜日午後 眼科…予約外は先着5名までとさせていただいております。※診療担当医が変更になることがあります。ご了承下さい。

2023.4.3~

	受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30	9:00～12:00	
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～17:00	※診療時間外(夜間・休日)に具
循環器外来(水)	(予約制)	9:00～11:30	合が悪くなつたときは、日時
		14:00～16:30	に関係なく白浜はまゆう病院
皮膚科(月)	13:00～15:15	13:00～15:30	へ電話でご連絡ください。
眼科(水)	13:30～15:30	14:00～16:30	
耳鼻咽喉科(木)	(予約制)	14:30～17:00	
リハビリテーション専門外来(木)	(予約制)	14:00～17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	(予約制)	9:00～12:00	



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井澗 誠 ●院 長 辻本 登志英

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 [E-mail][info@hamayu-hp.or.jp](mailto:info@hamayu-hp.or.jp) [URL]<http://www.hamayu-hp.or.jp/>

■西富田クリニック	〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地	TEL.0739(45)3600	FAX.0739(45)3678
■鮎川診療所	〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3	TEL.0739(48)0031	FAX.0739(48)1005
■日置診療所	〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1	TEL.0739(52)2002	FAX.0739(52)4192
■三舞診療所	〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地	TEL.0739(53)0001	FAX.0739(53)0001
■川添診療所	〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地	TEL.0739(54)0037	FAX.0739(54)0037
■訪問看護ステーションたんぽぽ	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 ※高齢者・障害者用	TEL.0739(43)5226	FAX.0739(43)0682
■通所リハビリテーションセンター	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地 ※高齢者・障害者用	TEL.0739(43)8190	FAX.0739(43)8189